

# 新「黒羽中学校」の開校

黒羽地区の川西中学校、黒羽中学校、須賀川中学校、両郷中学校の4校を統合し、平成22年4月に新「黒羽中学校」が開校します。

黒羽統合中学校建設事業については1月に完了し、屋内温水プール建設事業についても3月に完了する予定です。校歌、通学方法なども決定し、開校に向けて着々と準備が整ってまいりました。



## 黒羽統合中学校建設事業

- 建設場所 大田原市北野上3597番地1
- 敷地面積 55986㎡
- 事業年度 平成18年度～平成21年度の4年計画事業として実施しています。
- 今年度完了する事業
  - ・校舎、屋内運動場建築工事
  - ・校舎、屋内運動場電気設備工事
  - ・校舎、屋内運動場機械設備工事
  - ・校舎、屋内運動場建築工事監理
  - ・屋内温水プール建設工事
  - ・屋内温水プール建設工事監理
  - ・外構工事（一部は平成22年度）
- 総事業費と財源内訳
- 総事業費（計画額）

## の開校

47億4870万円

### ○財源内訳

- ・国支出金 8億900万円
- ・合併特例債 37億5510万円
- ・一般財源 1億8460万円

### ●学校規模

- ・開校当初は生徒数が約380名になり、1学年4クラス編成、全学年で12クラスになります。

### ●校舎の概要

- ・構造 鉄骨造り2、3階建て
- ・延面積 7084㎡

### 棟別の構造および主な諸室

- 管理棟 鉄骨造り2階建て
  - ・校長室、職員室、事務室、保健室、特別支援教室（3）、適応援助教室、個別支援室
- 普通教室棟 鉄骨造り3階建て
  - ・普通教室（12）
- 特別教室棟 鉄骨造り2階建て
  - ・理科室（2）、音楽室（2）、美術室（2）、技術室、被服室、調理室、コンピュータ室、図書室、多目的ホール、和室
- 昇降口棟 鉄筋コンクリート造り
  - ・屋内運動場 鉄筋コンクリート造り2階建て
- 延面積 3575㎡
  - ・剣道場、柔道場、卓球場、弓道場、アリーナ（バスケットボールコート2面またはバレーボールコート2面使用可能）、部室
- グラウンド 100mコースおよび200mトラック

※部活動などでは、黒羽運動公園の施設（野球場、陸上競技場、テニスコートなど）を有効に活用します。

### 屋内温水プール建設事業

- 事業年度 平成20年度～平成21年度の2年計画事業として実施しています。
- 事業費 7億円（総事業費に含まれる）

### ●施設の概要

- ・構造 鉄骨造り平屋建て、耐火火構造
- ・延面積 2044㎡
- ・施設内容 エントランスホール、ロビー（見学ギャラリー、情報コーナー）
- ・25m×8コース、水深1・3m程度、スロープ付
- ・子供用プール50㎡、水深0・5m程度
- ・一般・身障者用更衣室、トイレ、多目的トイレ、シャワー室、採暖室、ミーティングルーム、事務室など

### 平成21年度の工事契約状況

平成21年度の主な工事請負契約等の状況は次のとおりです。

- 屋内温水プール工事監理業務
  - ・委託料 861万円
  - ・履行期間 平成21年5月22日～平成22年3月15日
- ・委託業者 財団法人栃木県建設総合技術センター
- 外構工事その1
  - ・請負金額 464万1000円
  - ・工期 平成21年7月22日～平成

21年9月10日

- ・請負業者 株式会社高梨組
- 外構工事その2
  - ・請負金額 8862万円
  - ・工期 平成21年10月14日～平成22年3月19日

- ・請負業者 株式会社福島組
- 外構工事その3
  - ・請負金額 6531万円
  - ・工期 平成22年1月22日～平成22年3月25日

- ・請負業者 マルホ建設株式会社
- 外構工事監理業務
  - ・委託料 246万7500円
  - ・履行期間 平成21年10月26日～平成22年3月25日

- ・委託業者 株式会社ラケタ都市開発
- スクールバス購入（大型1台、中型1台、マイクロ1台）
  - ・購入金額 3699万5100円
  - ・納入期限 平成22年3月31日

- ・納入業者 栃木いすゞ自動車株式会社
- 統合中学校備品購入（収納棚等）
  - ・購入金額 1359万7500円
  - ・納入期限 平成22年2月26日

- ・納入業者 高久工業株式会社
- 統合中学校備品購入（工作台等）
  - ・購入金額 1442万7000円
  - ・納入期限 平成22年3月24日

- ・納入業者 株式会社商美社

### 統合中学校建設事業費および財源

【市の負担額は50億5740万円のうち14億380万円】

中学校建設は、平成18年度から事業が始まっており、設計、用地取得、造成工事のほか、校舎や屋

内運動場、屋内温水プールの建築外構工事など関連する事業を合わせた全体の事業費は47億4870万円程度になります。

そのうち国の補助が8億900万円、残りの39億3970万円を市が負担することになります。市負担のうち37億5510万円を合併特例債でまかなう予定です。平成22年度までに一般財源から支出する金額は1億8460万円程度と見込んでいます。

ところで、合併特例債は借金ですのでも、返済しなければなりません。合併特例債は非常に有利な起債で、元利償還分の70パーセントが後年度地方交付税措置され市に戻ってきます。

合併特例債の償還元金が37億5510万円、その利息が3億870万円、総額で40億6380万円の償還額となり、このうち70パーセントの28億4460万円が地方交付税で戻ってくることに、残りの12億1920万円が後年度の市の負担額になります。

したがって、将来にわたる市の実質的な負担額は、平成22年度までの事業期間内の一般財源1億8460万円と合併特例債の30パーセント相当額12億1920万円の合計額14億380万円と見込んでいます。

このように、中学校建設という大きな事業であっても、国の補助や有利な合併特例債を活用することで、将来に大きな負担を残さず

事業を実施することができません。※事業費総額は現時点の数値であり、国支出金、合併特例債、市負担分の額については今後変わることもあります。

図1 事業費総額の財源内訳

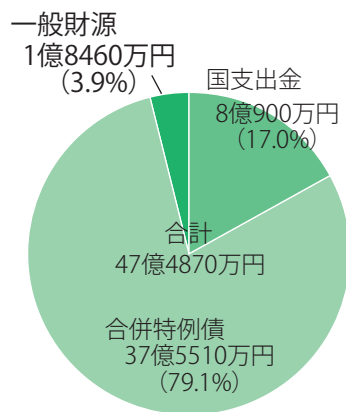


図2 合併特例債償還額の内訳

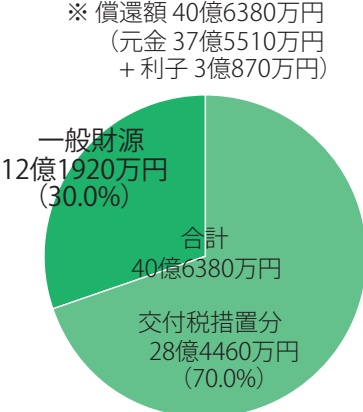


図3 歳出総額

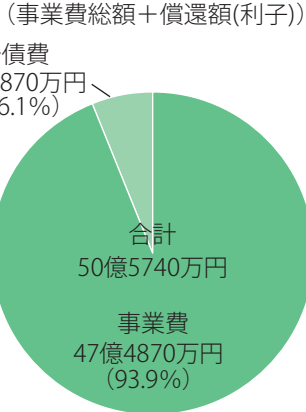
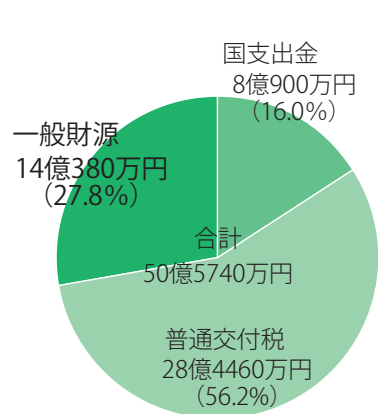


図4 歳出総額の財源内訳



黒羽統合中学校開設準備委員会  
これまでに委員会で決定した主なものについてお知らせします。

校歌

新「黒羽中学校」の校歌作成をシンガーソングライターの「さだまさし」氏に依頼し、平成22年1月に完成しました。現在4中学校で練習しています。

通学方法

全生徒がバス通学として、市営路線バス6路線およびスクールバス3台を利用して通学します。

●市営路線バス【6路線】

- 両郷線
- 両郷、河原、中野内方面
- 須賀川線・南方線・雲巖寺線
- 須賀川、須佐木、南方、北野上方面
- 片田線(新設)
- 片田、亀久、片田、北滝、八塩、矢倉、亀久、片田、北滝、八塩、黒羽田町方面
- 寒井・松木沢方面循環線(新設)
- 寒井、松木沢方面

- スクールバス(大型バス)
- 黒羽向町・大豆田方面
- スクールバス(マイクロバス)
- 前田・堀之内方面および寺宿・木佐美・大久保・久野又方面
- スクールバス(中型バス)
- 篠原・築地・余瀬方面および大輪・川田方面

部活動

各中学校で現在開設している部活動を引き継ぎ、加えて水泳部および柔道部を開設します。

- ・野球(男)、サッカー(男)、バスケットボール(男女)、卓球(男女)、バレーボール(女)、ソフトボール(女)、ソフトテニス(男女)、弓道(女)、文化(男女)、水泳(男女)、柔道(男)

新「黒羽中学校」の内覧会

新「黒羽中学校」の校舎の完成を記念して、市民の皆様を対象とした内覧会を次のとおり開催します。事前の申し込みは不要です。直接お越しください。なお、お越しの際はスリッパなどをお持ち願います。

- 期日 4月3日(土)
- 時間 午後1時〜4時
- 駐車場 黒羽運動公園駐車場および新中学校校庭
- 問い合わせ 教育総務課統合中学校担当 (98) 7111